

地球の未来を、水から創る。

私たちは、水に新たな可能性をもたらすマイクロナノバブル技術を通じて、海、河川などの環境改善や植物・農作物の成長促進に貢献する会社です。

マイクロナノバブルを知っていますか？

マイクロナノバブルとは、極小の気泡のことです。直径1~100 μm (マイクロメートル)の気泡「マイクロバブル」と直径1 μm 以下の気泡「ナノバブル」、それらが混在しているのがマイクロナノバブルです。髪の毛の太さは約70 μm 、スギ花粉は約30 μm ほどの大きさであるため、それらと比較して、マイクロナノバブルはとても微細な、肉眼では見えにくい気泡。“先端技術の泡”としてさまざまな分野で幅広く活用されています。



マイクロナノバブルは、水中での上昇速度が遅く、長時間にわたって存在できます。この特質を活用することで、水質改善や植物の成長促進をはじめ、多様な分野でその特長を発揮します。

フレキシブルでコンパクトな設計

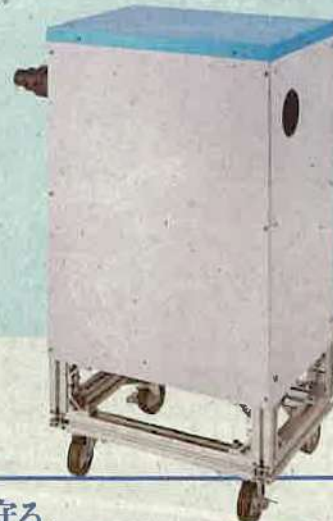
設置場所に合わせて、柔軟に設計のご提案を行います。コンパクトで移動も簡単です。

溶存酸素量の長時間維持

市販の散気管との比較において、酸素ガス供給停止後の溶存酸素量の低下が遅く、長時間水中に留まり、溶存酸素量を高く維持します。

コスト削減

曝気設備と比べて溶存酸素効率率は20倍以上。通常の気泡よりも長く滞留するため、コストパフォーマンスに優れています。



マイクロナノバブル発生装置は、気体を効率良く液中に溶かすことの出来る、省エネルギー装置です。汚れや水質に影響されない耐久性と酸素、窒素、二酸化炭素、水素、オゾンなど気体を選ばない汎用性を兼ね備えています。装置は、充電式で動く小型モデルから海での使用に対応する大型モデルまであります。

装置の特徴

- ① 平均気泡径0.5~5 μm の気泡を大量に供給
- ② 僅かな液流速(1m/s)と気体供給圧(0.1Mpa以下)だけでマイクロナノバブルを生成
- ③ 酸素、窒素、二酸化炭素、水素、オゾンなどを微細気泡化可能
- ④ サイズ、形状など用途に応じた設計・製作が可能

用途

水域を浄化し、環境を守る。

海、河川、湖沼などの環境問題。弊社ではマイクロナノバブルによってヘドロの分解を促進し、水質浄化・底質改善に取り組んでいます。弊社装置によるマイクロナノバブルは、水生生物に負荷を与えない優しい超微細気泡です。自然環境への影響はありません。



マイクロナノバブル発生装置(河川浄化用)

魚介類の養殖生産や鮮度維持に。

酸素豊富な水質環境を作り出すことができ、魚介類の養殖環境改善、鮮度維持、成長促進などに役立ちます。マイクロナノバブルは水流と共に運ばれ、底に住む海老や貝類にも十分な酸素を供給。弊社の優しい発生装置により、稚魚や卵を傷付ける心配もありません。



マイクロナノバブル発生装置(觀賞魚水體使用例)

製造: **DOEMA** 株式会社ポエマ

〒532-0035 大阪府淀川区三津屋南3-17-30
TEL.06-6195-2145 FAX.06-6195-2147

Q ポエマ

